

# 公正競争確保の在り方に関する検討会 構成員からのご質問に対する弊社回答

2021年2月16日

楽天モバイル株式会社

# NTT東西殿とNTTドコモ殿の一体的運用への懸念

現行ルール通りの運用を引き続きお願いできればと存じますが、ドコモ完全子会社化による基幹ネットワーク統合、NTTドコモ殿へのグループ内補助を懸念しております。

現状

特に問題ございません

## 懸念点①：基幹ネットワーク統合

- ✓ NTTドコモ完全子会社化により、**NTT東西殿のボトルネック設備の利用においてNTTドコモ殿が優遇されてルールの実効性が担保されないこと、両者のネットワークの運用面において一体化がなされたりすること等が想定**される
- ✓ 結果として、NTT東西殿とNTTドコモ殿の**ネットワークが一体化することが懸念**される

## 懸念点②：NTTドコモ殿へのグループ内補助

- ✓ **NTTドコモ殿へのグループ内補助による移動体通信事業環境の歪みが懸念**される
- ✓ そのため、**NTTドコモ殿の決算情報や事業情報等について上場時と同様の開示**が必要
  - **決算関連**：営業収益、営業費用、営業利益、キャッシュフロー状況、各種影響要因等（セグメント別、移動電気通信役務内訳）、等
  - **サービス関連**：提供サービス内容（セグメント別）、携帯電話サービス契約数、ドコモ光サービス契約数、解約率、携帯電話販売数、ARPU、等
  - **投資関連**：設備投資計画、設備投資額（5Gインフラ構築等投資額等）、研究開発費、研究開発内容、研究開発パートナー、等

将来

以下、追加質問回答詳細

## 質問 2

論点整理で提示した検証強化の各項目に関して、提出可能なデータの種類・範囲等や検証のベンチマークとして想定される指標について説明して欲しい。【高口構成員】

- 現状、弊社としましては特にございません。現行ルールで問題ないと考えておりますので、引き続きよろしくをお願いいたします。
- 一方で将来的には、ドコモ完全子会社化による基幹ネットワーク統合、NTTドコモへのグループ内補助を懸念しております。
- 基幹ネットワーク統合に関しましては、NTTドコモ完全子会社化により、NTT東西殿のボトルネック設備の利用においてNTTドコモ殿が優遇されてルールの実効性が担保されないこと、両者のネットワークの運用面において一体化がなされたりすること等が想定されます。
- 結果として、NTT東西殿とNTTドコモ殿のネットワーク一体化が懸念されます。
- また、NTTドコモ殿へのグループ内補助による移動体通信事業環境の歪みが懸念されます。そのため、NTTドコモ殿においては、決算情報や事業情報について上場時と同様の開示が必要と考えます。具体的には、各セグメントや移動電気通信役務ごとの決算情報、サービス関連情報、投資関連情報についての開示が必要と考えます。

## 質問 3

論点整理で提示したNTTへの非公開ヒアリングによる検証において、必要と考える確認項目は何か。【高口構成員】

- 弊社としましては特にございませぬ。
- 現行ルールで問題ないと考えておりますので、引き続きよろしくお願ひいたします。

**Rakuten** Mobile